

# 取扱補足説明書

DAYTONA corp.

R94812 ①/④

\*取り付けする前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使いください。

\*取扱説明書（イタリア語表記）と本書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。

\*この商品もしくはこの商品を取り付けた車両を第三者に譲渡する場合は、必ず取扱説明書（イタリア語表記）と本書も併せてお渡しください。

 <b>E142B メタルラック</b>	適応商品	商品 NO.
	TRK52N/B 専用	94812

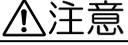
## ■本書はイタリア語の取扱説明書を補足するものです■

※ この商品の使用をもって本書記載の内容全てを理解・承諾したものとみなします。ご使用前に必ず内容をご確認ください。本書記載の内容を守らずに取り付け・取り扱いしたことにより発生した不具合や事故損害は、如何なる場合でも保証対象外であり、当社および GIVI 社では一切の責任を負いません。あらかじめご了承ください。

## ■ご使用前に必ず、ご確認ください■

※ 商品保証につきましては保証書記載の保証規定に沿って行ないます。また、この商品の使用をもって保証規定全てを理解・承諾したものとみなします。ご使用前に必ず内容をご確認のうえ、説明書・レシートと共に大切に保管してください。保証書やレシートを紛失した場合や保証書販売店記入欄に店舗記載・捺印のない場合、新品購入履歴が不明な場合などは当社所定の商品保証を受けられません。あらかじめご了承ください。

本書では正しい取り付け、取扱方法および点検整備に関する重要な事項を、次のシンボルマークで示しています。

 <b>警告</b>	要件を満たさず使用しますと、死亡または重傷に至る可能性が想定される場合を示してあります。
 <b>注意</b>	要件を満たさず使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

 禁止	禁止の行為であることを告げるものです。	 その他	その他の警告及び注意を告げるものです。
 実施	行為を強制したり指示する内容を告げるものです。		

## 警告

 禁止	<ul style="list-style-type: none"> <li>この商品は GIVI TRK52N/B モノキーケース（別売り）専用です。<u>適応商品以外の GIVI トップケースには正しく取り付けできません。また、GIVI 社以外のケースには使用しないでください。</u></li> <li><u>この商品をつかんでのメインスタンド掛けや車体の取り回し、ケース上蓋開閉やベースプレートからの取り外しはお止めください。変形や破損など予期せぬ不具合の原因となります。</u></li> <li><u>この商品の重量（860g）を含め、ケースやフィッティングの指定を超える総重量となる内容物をケースに収納することは絶対にお止めください。</u></li> </ul>
---	---

## 注意

 実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>パッケージ開梱時やその後の商品取り扱い時に、パッケージや商品端面で指を切るなど予期せぬ怪我や事故が発生する場合があります。十分ご注意ください。</li> <li><u>この商品をパッケージから取り出した際に、商品構成や外観に不備がないことを必ずご確認ください。未使用品以外の外観不良はお受けできませんので、万一お気付きの点がございましたら、ご使用になる前のこの段階でお買い求めの販売店に速やかにご相談ください。</u></li> <li><u>加工穴ピッチが異なるため、旧品 E142（77758）からの付け替えはできません。</u></li> </ul>
---	---

 <p>実施</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>商品取り付けのため、ケース本体への穴開け加工（最終φ6.5 目安：4箇所）が必要です。適切な工具で慎重に作業してください。作業が適切に行なわれないと、ケース破損や商品取り付け不備のほか、ケース防滴性を損なう原因となります。</li> <li>ケース本体への穴開け加工を行なう際、アルミパネルに無理な力を加えないでください。アルミパネルが破損や変形する原因となります。センターポンチやドリルを使用する際は、特に慎重に作業してください。</li> <li>ケース本体への穴開け加工を行なうことにより発生した不具合や不利益につきましては、如何なる場合でも当社および GIVI 社では一切の責任を負いません。あらかじめご了承ください。</li> <li>作業は安定した平らな場所で、周囲の安全を十分確保したうえで確実に行ってください。</li> <li>この商品の構成部品は金属や樹脂、ゴムを素材としております。経年変化や使用損耗により素材劣化が生じ、予期せぬ不具合が発生する場合があります。必ず定期的に点検整備を行なってください。</li> <li>取り付け後約 100km 走行しましたら必ず各部を点検し、適宜増し締めを行なってください。その後は約 500km 毎に定期点検を行ない、同様に適宜増し締めを行なってください。部品破損や脱落など予期せぬ不具合や事故損害の原因となります。</li> <li>走行中に異常が発生した場合は直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常箇所を点検してください。</li> </ul>
 <p>その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>この商品は当社通常保証対象外です。保証書は同梱されておりませんので、あらかじめご了承ください。</li> <li>商品自体に瑕疵がなく発生した不具合や事故損害、定期的な点検整備や日々のメンテナンスを怠り発生した不具合や事故損害、経年変化や使用損耗により発生した不具合や事故損害につきましては、如何なる場合でも当社および GIVI 社では一切の責任を負いません。あらかじめご了承ください。</li> <li>素材と製造方法、製品個体差により、仕上がり品質はお手元の商品程度となります。変形や歪み、傷、溶接、塗装、ケースへの組付フィット感など、程度の差につきましてはあらかじめご了承ください。</li> <li>内装の袋は焼却してもダイオキシンの発生がないポリエチレンを使用していますが、廃棄時は所轄地域の条例に従って処分してください。</li> <li>この商品は予告無しに価格や仕様を変更する場合があります。また、文中にて紹介した他の商品についても同様です。あらかじめご了承ください。</li> </ul>

## 本商品の特徴

- GIVI TRK52N/B モノキーケース（別売り）専用のメタルラック。総重量約 860g。
- 概寸サイズ＝幅 415mm×高さ 85mm×奥行 290mm。

※. この商品の重量を含め、ケースやフィッティングの指定を超える総重量となる内容物をケースに収納することは絶対にお止めください。

※. 商品の詳細や最新情報は GIVI 専用ホームページ <http://www.givi-jp.com> にてご確認ください。

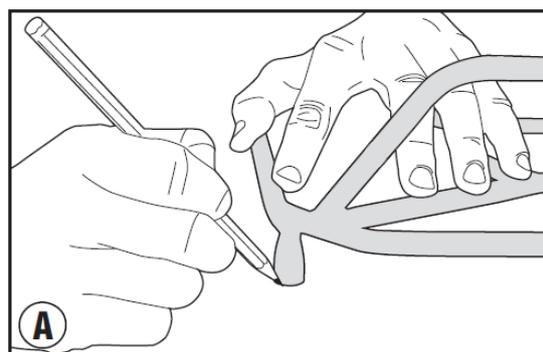
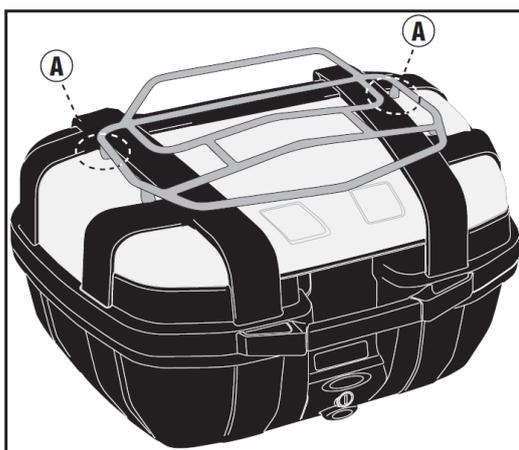
## 商品内容

NO	パーツ名	サイズ (mm)	数量	NO	パーツ名	サイズ (mm)	数量
①	メタルラック	別記	1	④	ラバーワッシャ		4
②	六角穴付き皿ボルト	M6x16	4	⑤	ナイロンワッシャ		4
③	ワッシャ		4				

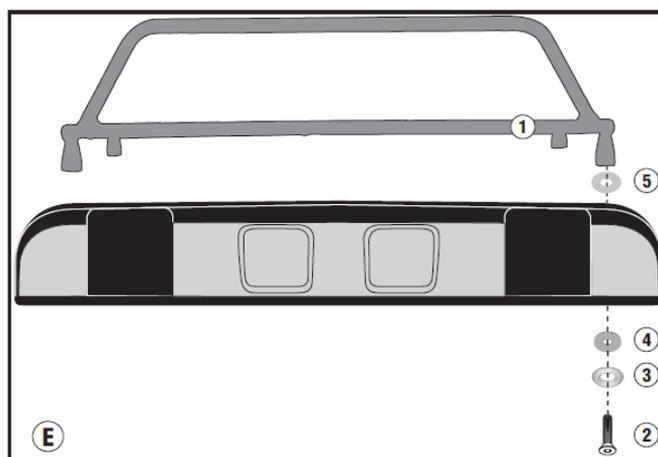
※. 取扱説明書（イタリア語表記）の記載を併せて参照し、商品構成や作業内容をご確認ください。

## 取り付け方法

- ※ 作業は安定した平らな場所で、周囲の安全を十分確保したうえで確実に行ってください。
  - ※ ケース本体への穴開け加工を行なうことにより発生した不具合や不利益につきましては、如何なる場合でも当社および GMI 社では一切の責任を負いません。あらかじめご了承ください。
1. 図 A を参考に、①メタルラックをケース上面に仮置きして取り付け位置を決め、鉛筆などで進行方向側の取り付け部（2箇所）に罫書き線を描きます。
- ※ ①メタルラックを仮置きする際、ならびに罫書き線を書く際、ケース上面のアルミカバーを傷付けたり、変形させたりしないよう十分注意してください。
  - ※ この手順1の段階では、①メタルラックの取り付け部（全4箇所）のうち、進行方向側の2箇所のみを先に作業します。早計に前後4箇所全て作業すると、前後の取り付け穴位置がズレてしまう可能性があります。



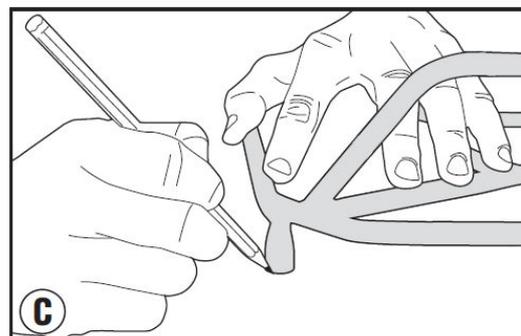
2. ドリルを使用して、手順1で罫書いた円の中心に最終仕上がり寸法（φ6.5 目安）よりも小さい穴を開けます。
  3. ケース上面に①メタルラックの取り付け部をあてがい、カバー内側より互いの穴位置関係を確認し、問題なければ最終仕上がり寸法（φ6.5 目安）まで穴を拡大し、作業箇所が生じたバリを取り除きます。
- ※ 取り付け穴位置に万が一ズレが生じた場合は、この手順3の穴位置関係確認時に適宜調整してください。
  - ※ ケース上面への穴開け加工を行なうことにより発生した不具合や不利益につきましては、如何なる場合でも当社および GMI 社では一切の責任を負いません。あらかじめご了承ください。
4. 図 E を参考に、②六角穴付き皿ボルトと③ワッシャ、④ラバーワッシャをケース内側に、⑤ナイロンワッシャをケース外側にそれぞれ使用して、手順3で開けたケース上面の取り付け穴部（2箇所）に①メタルラックの進行方向側取り付け部を仮組みします。
- ※ この手順4の段階では、①メタルラックの進行方向側取り付け部は必ず仮組みとしてください。早計に本締めすると以降の作業に支障をきたす原因となります。



5. 図 C を参考に、手順 1～3 と同様の手順で、①メタルラックの後方側取り付け部（2箇所）をケース上部に固定するための穴開けを行ない、作業箇所に生じたバリを取り除きます。

※ 取り付け穴位置に万がズレが生じた場合は、この手順 3 の穴位置関係確認時に適宜調整してください。

※ ケース上面への穴開け加工を行なうことにより発生した不具合や不利益につきましては、如何なる場合でも当社および GIVI 社では一切の責任を負いません。あらかじめご了承ください。



6. 図 E を参考に、手順 4 と同じ手順で、手順 5 で開けたケース上面の取り付け穴部（2箇所）に①メタルラックの後方側取り付け部を仮組みします。

※ この手順 6 の段階では、①メタルラックの前後取り付け部は必ず仮組みとしてください。早計に本締めすると以降の作業に支障をきたす原因となります。

7. ①メタルラックの組み付け状態に異常（左右の過度な傾きやケース上面の取り付け穴付近への無理な接触）がないことを十分確認し、問題なければ②六角穴付き皿ボルトを規定トルク（M6：10N・m）で本締めし、ガタつきなど再度点検し、異常がなければ作業は終了です。

※ 本締めの際、②六角穴付き皿ボルトの締め付け過ぎには十分注意してください。ケース樹脂部やアルミカバ一部の変形や破損、ならびにケース防滴性を損なう原因となります。

東証JASDAQ上場

株式会社 **デイトナ**

〒437-0226 静岡県周智郡森町一宮4805

本書の記載内容の一部または全部を無断転載することを禁ず。 デイトナ商品についてのご質問、ご意見は  
0120-60-4955 まで。営業時間：平日 午前 9：00～午後 6：00

URL 総合 <http://www.daytona.co.jp/>

GIVI 専用 <http://www.givi-jp.com>